

愛媛県消防大会ならびに正副団長消防長等研修会

実施日 令和3年11月4日(木)
場 所 愛媛県民文化会館サブホール

愛媛県議会議長、愛媛県警察本部長をはじめ、ご来賓の皆様のご臨席を賜り、愛媛県下の消防・防災関係者の参加を得て、愛媛県消防大会が開催されました。

表彰では、大洲市消防団に愛媛県消防協会長から表彰状並びに表彰旗が授与、桑原地区女性防火クラブに愛媛県婦人防火クラブ連絡協議会長から表彰状並びに記念品が授与されました。

意見・体験発表では、第44回全国消防職員意見発表会で入賞された松山市消防局 畷本良汰さんによる「世界一安全・安心のお接待を」、遊子川女性防火クラブ 矢野みつ子さんによる「地域に寄り添うクラブとして」が発表されました。

ひきつづき、正副団長消防長等研修会が行われ、若手消防団員意見発表では、八幡浜市消防団・鈴木敬典さん「地域そして命を守るために」、四国中央市消防団・眞鍋康雄さん「地域防災」、伊予市消防団・田頭孝志さん「予想できない異常気象から命を守るために私たちができること」各々の意見が発表されました。最優秀に選ばれた田頭さんには、令和4年2月に実施される「全国消防団員意見発表会」に参加いただく予定です。

また、大洲市消防団女性分団によるリスクウォッチ「自分で自分の身を守る」アメリカ式の積極的な危機管理教育を披露していただきました。火災に遭遇した場合、自分でどう対処すればいいかを知り、被害を最小限に抑えること。大人に守ってもらうだけでなく、災害時に行動できる子どもの育成を目指すものです。日本の防災教育でも取り入れられるところがあるのではないのでしょうか。参考にしていただきたいところです。



正副団長消防長等研修会



愛媛県消防大会

消防団員指導員研修会

実施日 令和3年10月23日(土) ~ 24日(日)
場 所 愛媛県消防学校

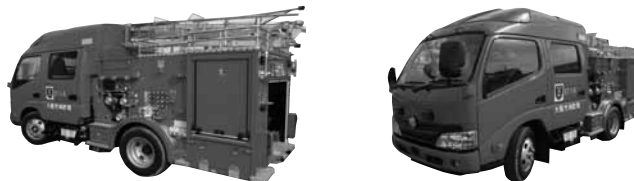
新型コロナウイルス感染症収束のめどが立ちにくい中ではありましたが、愛媛県消防学校のみなさまのご協力により、今年も1泊2日の研修会を実施することができました。

3密を回避しながらの研修で、物足りなさはあったと思われませんが、災害情報の収集や伝達、現場指揮・安全管理、訓練礼式などについて、知識や技術の再確認をする研修となりました。

研修生からは、実践的科目が良かった。実技を伴う訓練が良かった。人命、被害拡大、作業危険等、情報の重要性を知ることができた。伝達の難しさがわかった、トランシーバーの使い方など普段やらないことを教えてもらったので良かったなどの感想や、近年、火災が少ないので若手団員の出勤がなく、技能が心配です。訓練の機会を多くして欲しい、という昨今の課題を指摘する声が寄せられました。



<http://www.ogawa-pump.co.jp>
OGAWA 仕様 消防ポンプ自動車(Made In 愛媛)



豊富な収納力が1台2役分の活躍を。
多くの資機材を積み込みながらも、初期消火に力を発揮する水槽を搭載。
コンパクトにまとめあげたCD-I

小川ポンプ工業株式会社 愛媛支社

〒790-0045 松山市余戸中6丁目9番52号
TEL: 089-972-2392 FAX: 089-972-2400
E-mail: ehime@ogawa-pump.co.jp

災害に強いまちづくりをお手伝いします

家庭用からプロ仕様まで
消防・防災の専門商社

- ◎消防ポンプ自動車
- ◎消防ホース
- ◎防災・救助機器
- ◎避難用品
- ◎小型動力ポンプ
- ◎消防被服
- ◎消火器・消火装置
- ◎自主防災・企業防災用品



人と地球のいのちを守る
MORITA
新基準による
消防ポンプ自動車No.1メーカー

新基準活動服
新基準による
消防団員活動服

SHIBaura
消防ポンプ・防災機器
シバウラ可搬消防ポンプ

ジェットホース
操法大会最適ホース
コンベVシリーズ

(株)岩本商会 〒790-0067 松山市大手町1丁目10番地1

Tel.089(947)2111 Fax.089(947)2116
高松支店/宇和島営業所/姫原倉庫 <http://www.iwamotosyukai.co.jp>

	各種消防ポンプ車 救急車 高度医療機器 販売		防災用品 各種消火設備 販売
	消防防災設備 給排水設備 設計・施工・保守		
<h1>新日本フック</h1>			
<h1>ライツク</h1>			
<h1>テック</h1>			
日本機械工業株式会社代理店		ヤマトプロテック株式会社代理店	
http://www.sn-ll.com			
南予営業所 〒796-0201 愛媛県八幡浜市保内町川之石1-237-130 tel.0894-36-3322 fax.0894-36-3323	本社 〒790-0054 愛媛県松山市空港通2丁目18番32号 tel.089-908-5766 fax.089-908-5767		

女性消防団員確保対策事業

日時：令和3年12月12日(日) 10:30~13:30
 場所：愛媛県消防学校(大教室および屋内訓練所)
 講師：愛媛県消防学校 池川 慧 教官
 参加者：12市町38名(市町随行者3名)

「グループワーク」

①女性消防団員として、今感じていること・思うことを共有しましょう！
 ・女性団員の認知度が低く、同じ団でも存在を知られていないと感じることがある。大半の人は、消防団＝男性団員のイメージ。
 ・女性団員の中でやる人とやらない人の間に活動差がある。
 ・女性団員の位置づけが、男性団員→自主防災組織・防災士→女性団員と低い。他機関、例えば行政や自主防災組織との連携を強める必要性があると感じる。

・今日も入団歴が様々なメンバーが集合している。発足当時から活動している人もいれば、大学生、最近入団したかたなど様々。どの団も今後、若い人材をどうやって確保していくのかという課題がある。
 ・女性団員を積極的に団活動の一員として活用し、活躍させられている！と実感しているところとそうでないところがある。
 ・平成30年7月豪雨で活動された団員さんからは、物資の仕分けの大変さを聞いた。リアルな話を聞く機会があり良かった。

・同じ女性団員でも本部付けと女性分団と立場が違うなど、地域によって求められているものが違う。
 ・女性団員は救命講習、独居老人訪問など予防がメインだが、これも大切な活動。
 ・6班に分かれ、大半が初対面の人ののですが、みなさん、志がありコミュニケーション能力が高いので、あっという間に打ち解けていました。日頃の悩みを吐き出し共感したり、他市町の団活動聞き、ノートに書き記したり、ときおり楽しそうな笑い声が聞こえたりと30分では足りないほど、熱いトークが交わされました。

②災害を生き抜くための正解のない問い
 《地震が発生しました》
 平日の13時に大規模災害が発生しました。夫は工作中、子どもは学校です。
 ↓女性消防団員として活動を開始しますか？
 《ここは避難所です》
 避難所にペットを連れて避難してきた老人がいます。(子犬である・しつけはできている)
 ↓ペットを屋内にいられますか？



《ここは避難所です》
 この避難所には100名の避難者がいます。(高齢者30名、大人40名、子ども30名)
 けれど、非常食は50食分しかありません。
 ↓非常食を配布する？
 各問に対して、自分ならどうするか考えをまとめたのち、グループでディスカッションしました。
 「災害現場に正解はない」今集まっているメンバーで最適な答えを出し対応していかなければなりません。
 グループの答えがまとまらないこともありましたが、まずは、各々が考えを述べられる環境があることが大事だと感じました。トップダウンで物事を決定していくことも多いですが、いろいろな人が集まる場所でも多様性を無視すると、公平性はなくなります。避難所は、高いコミュニケーション力が必要な場所であると感じました。

「避難所で女性ができること」について掘り下げていきたい！という参加者の意見もありましたので、今後の研修に取り入れていきたいと考えています。

「実技講習」

- ・三角巾の利用方法
- ・AED使用方法
- ・搬送要領

3つのグループに分かれ、ロールプレイをしながら情報共有をしました。参加者の中には、市町での救命講習指導をしたことのある女性団員もいれば、救命講習の指導やサポートに参加したことのない女性団員もおり、互いに刺激をうけた実技講習となりました。

「どうすれば女性消防団員が増えるのか不明」という現状と、コロナ禍のダブルパンチで、実際に活動できない時間が続いています。令和2年から実施している愛媛県全体での女性研修会ですが、研修会の回数を重ねることで、見えてきたことは、関係機関それぞれの情報を共有することが、効果的な事業に発展させるカギになるということです。


研修会に参加し受けた刺激を、市町での活動へのモチベーションにしたいだけ、女性団員さん同士で情報共有していただき、市町の担当者や消防団幹部ともミーティングできる機会が設けられることを期待します。

全体で取り組むべきことを愛媛県消防協会がご提案できるように、情報収集・情報発信していきたいと思っておりますので、今後もご協力よろしくお願いたします。



- 点検・報告・整備・工事
 - 消防用設備等・特殊消防用設備等
 - 防火対象物点検・防災管理点検
 - 防火設備点検
 - 連結送水管の配管耐圧試験
 - 消防用ホース耐圧試験
- 消防用機器等の販売
 - 各種消火器
 - 住宅用火災警報器
 - その他各種防災用品
 - 消防ポンプ自動車


～高度な技術で安心をお届けする～



株式会社 四国消防


〒790-0952 松山市朝生田町1丁目7番21号
 電話 (089)934-4800
 F A X (089)934-5533
 E-mail : yons@ss4800.jp

最強コンビ

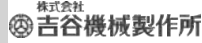


ポンプ操作法


トーハツ VCPROIII
 キンバイスーパーランナーホース




小型消防ポンプVFシリーズ
電子制御 燃料噴射装置



株式会社 吉谷機械製作所
消防ポンプ自動車
化学消防自動車



テイセン救助工作車
キンバイ消防ホース



ヤマトプロテック
粉末(ABC)消火器

株式会社 ヤマダ 1910年創業

〒790-0062 松山市南江戸1丁目2番26号
 TEL: (089) 947-2295 | FAX: (089) 945-3976 | www.yamada-pump.co.jp

東 予

地震倒壊した家屋の火災が山林に飛び火した想定

- (1) 訓練日時場所
実施日：令和 3 年11月28日（日）10時～12時
場 所：上島町佐島北側架橋付近
- (2) 参加消防団
（受援側）上島町消防団60名・車両 8 台
（応援側）今治市消防団 6 名・車両 1 台
上島町消防本部ほか14名

(3) 概 要
今治市大三島上浦方面隊がしまなみ海道経由で応援。
佐島の消火栓から両市町消防団で延べ50本のホースを中継。
道路を使用した訓練のためホースブリッジの使用や多くの監視員を配置し安全対策を講じたほか、現地指揮本部を、海域を挟んだ弓削港荷上場に置き、活動現場との無線通信の有効性を確認。
今春の岩城橋完成により、岩城島・生名島、佐島、弓削島間で地元消防団の迅速な移動が可能となり、さらに近隣市町の応援により島しょ部の消防体制が強化されました。



現地本部



今治市消防団応援隊



佐島放水



上島町消防団弓削方面隊

近隣市町消防団合同訓練



応援隊



現地指揮本部



集結車両



砥部町ホース延長

中 予

公園隣接の里山から発生した山林火災の延焼拡大を想定

- (1) 訓練日時場所
実施日：令和 3 年12月 5 日（日） 8 時～ 9 時30分
場 所：砥部町陶街道ゆとり公園
- (2) 参加消防団等
（受援側）砥部町消防団94名、車両 9 台
（応援側）伊予市消防団 8 名・車両 1 台、松山市消防団 5 名・車両 1 台、久万高原町消防団 6 名・車両 1 台、松前町消防団 5 名・車両 1 台、伊予消防砥部消防署20名・ポンプ車 3 台

(3) 概 要
砥部消防署・消防団が先着し放水、現地指揮所で受援を判断。
初動で砥部町がホース32本を中継後放水。伊予市及び松前町消防団がため池からホース27本を中継。久万高原町・松山市消防団は飛び火した第2火点に注水。
長距離のホース中継と伝統的な防ぎょ手法の「防火線」の設置で、消防活動の多様性を体得でき、技術が伝承されました。

南 予

果樹園から付近山林へ延焼後、火勢が近隣住宅に迫る想定

- (1) 訓練日時場所
実施日：令和 3 年10月24日（日）10時～12時
場 所：八幡浜市川之内 田浪地区
- (2) 参加消防団等
（受援側）八幡浜市消防団68名・車両4台
（応援側）伊方町消防団17名・車両 1 台、大洲市消防団17名・車両 2 台、内子町消防団14名・車両 1 台、八幡浜生コンクリート株式会社 1 名・ミキサー車 1 台、愛媛県消防防災航空隊 8 名・ヘリ 1 機・車両 1 台、八幡浜地区消防本部17名・車両 4 台
その他 消防バイク・ドローン・トイレカー

(3) 概 要
第 1 現場に地元、応援消防団を含め車両 2 台、可搬ポンプ 5 台でホース 26本を中継放水。再燃に備え警戒ホースを残し第 2 現場へ転戦、再度ホース延長し放水。
さらに住宅地への延焼阻止のためコンクリートミキサー車の給水を受け放水。伊方町消防団は、火災地点から離れた双岩スポーツパークで消防防災ヘリのバケツへ給水。ドローンやヘリの情報を活動に活かすなど、実践的な訓練となりました。



応援協定ミキサー車給水



県航空隊陸上部隊



現地指揮本部



内子町消防団応援隊

扱いやすさと
タフな空冷エンジンを採用

空冷式消防ポンプ
FT500
B-2級
FT450
B-3級



Fi(電子制御燃料噴射)に
間接水冷ラジエータを搭載

水冷Fi式消防ポンプ
FF500ZXi
B-2級
FF450ZXi
B-3級



操法で活躍!

SHIBAURA

信頼と実績の
キャブレタシリーズ
水冷式消防ポンプ
FK500 B-2級
FK450 B-3級
FK400 B-3級



シバウラ消防ポンプ愛媛県総代理店
(有)愛媛芝浦ポンプ商会
TEL.089-933-6355 FAX.089-933-9550
〒790-0911 松山市桑原2丁目3番19号